

中運交企第191号
令和6年3月21日

飛騨市公共交通会議
会長 都竹 淳也 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和4・5年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

自治体・協議会名	飛騨市公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・神岡町内公共交通網再編事業として、運行事業者と詳細な調整を行い、利便性や接続性の向上を図られたことを評価します。
- ・かみおかぐるりんバスの見直しにおいて、1時間に1本同じ時間に運行する分かりやすいパターンダイヤを導入したことを確認しました。
- ・山之村線の見直しにおいて、ダイヤの見直しに加えて高校への通学利便確保の観点から経路の見直しをされたことを評価します。
- ・高校体験入学日に使用できるバス無料券を配布し、通学方法を体験してもらうことで、通学手段としてのバスの存在のPRや利用促進に努めたことを評価します。
- ・その他、バスで来てもらえるようにバスのダイヤに合わせた時間での公共交通網説明会の開催、市内高校と連携したワークショップの開催、市内の外国人実習生を対象としたバスの乗り方教室の開催など、幅広い層に向けて公共交通を知って利用してもらう取組を進められていることを評価します。

期待する取組

- ・公共交通に対する理解や利用を促進する取組については、開催回数や参加人数の把握に加え、対象者に伝わっているか、その後の利用につながっているかなど、引き続き、分析・検証し、今後の取組につなげていかれることを期待します。
- ・運転手不足による路線の維持といった課題について、引き続き、運送事業者とコミュニケーションを図り、人材確保や育成に係る取組や支援を検討され、公共交通の確保維持に努められることを期待します。
- ・令和5年度に実施されたルートやダイヤの見直しについては、利用状況や利用者の声など可能な範囲で分析や検証を進め、その効果を確認し、更なる取組に活用されることに期待します。